



福祉だより ひらつか 155号

令和6年（2024年）5月

発行 社会福祉法人
平塚市社会福祉協議会



平塚市社協

検索

公式サイト

<http://www.hiratsukasyakyo.jp/>

〒254-0047

平塚市追分1番43号（福祉会館内）

TEL：0463(33)1377 FAX：0463(33)6588



平塚市の地域福祉がめざすもの

第2期 平塚市

地域福祉リーディングプランが策定されました！

基本理念：わたしたち一人ひとりが輝きながら
安心できる未来を創る共生のまち ひらつか



地域福祉リーディングプラン ってなに？

このプランは、すべての人が世代や立場を超えてつながりを持ち、互いに支え合いながら共に生きる地域共生社会の実現に向け行政だけでなく、地域住民や事業者、専門家団体等がそれぞれに力を発揮し、一丸となって地域福祉を推進していくための道しるべとなるよう平塚市と本会により策定した5年計画です。

地域福祉とは、地域に住まうすべての人が互いに幸せを願い、「共に生きる、支えあいの地域」を創っていくために取り組む考え方です。

近年、福祉における課題は複雑化・複合化しています。さらに今後着実に進行する少子高齢化や単身世帯の増加、また自然災害においても、公的なサービスのみで地域生活を支えることは非常に難しくなっています。そのため、住み慣れた地域での絆づくりや支え合いがとて重要となります。

資料や詳細については、右記二次元コードからご覧いただけます。



平塚市社会福祉協議会で取り組む 地域福祉活動計画

地域福祉リーディングプランでは、5つの計画で構成されます。そのうち本会にて取り組む「地域福祉活動計画」についてご紹介します。

1 地域を支える人づくり



- ・ボランティア等の人材の発掘と育成
- ・福祉活動団体の育成と支援
- ・地区社協活動の活性化支援
- ・福祉について学べる場づくり



（豊田地区社協 福祉の学びの場 車いす体験の様子）

2 支え合いのまちづくり



- ・誰もが活躍できる福祉コミュニティづくりの推進
- ・福祉活動団体等のネットワークの拡充
- ・企業等の地域貢献活動の支援
- ・災害時の助けあい活動への取組
- ・情報格差の解消に向けた支援

3 包括的な支援仕組みづくり



- ・身近な相談体制の強化
- ・地域生活課題の早期発見と対応力の強化
- ・その人らしく生きる権利をまもる取組の推進
- ・生活困窮状態にある人への支援

令和6年度 平塚市社会福祉協議会の重点目標と予算

誰もが支え合いながら安心して暮らせる「ともに生きる豊かな地域社会」づくりを推進することを使命とし、地域福祉活動計画のもと、以下の重点目標を中心に事業を展開します。

社会福祉協議会の会費のほか、寄付金、補助金、業務受託による収入などを財源としております。

重点目標

1. 相談支援体制の強化

職員のスキル向上、部署間での情報共有等連携を密にし、「断らない相談支援」に努めます。

2. コミュニティ・ソーシャル・ワーカーの活動推進

制度の狭間や複数の福祉課題を抱えるなど、既存の福祉サービスだけでは対応が難しい困りごとについて、地域住民や行政、関係機関と連携しながら解決を目指します。

3. 子育て支援のプラットフォーム

行政や子育て支援団体等と構築している「子ども・子育て支援ネットワーク」の活動を継続し、様々な企画や交流会を行います。

4. 生活困窮者への支援の充実

物価高騰の影響が懸念されることから寄付物品受け入れと配分、また貧困状態にある子どもの健全な成長を支えられるよう、子ども食堂、学習支援活動団体への補助事業を強化します。

5. 企業等への地域貢献活動の支援

企業等の特性を地域や地域福祉活動等に活かせるよう支援するとともに、福祉学習の機会を提供します。

6. 災害時支援体制の強化

平塚市が被災地となった場合に備え、災害ボランティアセンターを円滑に設置・運営できるよう訓練を継続します。

予算内訳

(単位 千円)

法人運営、広報など	184,247
地域の福祉活動支援事業、ボランティア活動事業、生計困難世帯や障がい児者等の援護事業など	142,511
日常生活自立支援事業(あんしんセンター)、生活介護事業など	92,429
子育て支援センターの運営	17,230
生活困窮者支援事業、災害見舞金支給事業など	52,072
元気応援ポイント事業、家族介護リフレッシュ事業、高齢者よろず相談センターゆりのきの運営、成年後見利用支援センターよりそいの運営など	185,120
平塚市福祉会館、平塚栗原ホームの運営管理	101,581
合計	775,190

お問合せ先 総務企画課 財務管理班

電話 0463-33-1377

午前8時30分～午後5時(土・日・祝日・年末年始はお休み)



(令和5年度災害ボランティアセンター設置運営訓練の様子)

健康わんぱいんと

「立夏」を迎え日差しが厳しくなります。今回は、紫外線による目への影響と対策をご紹介します。



-目への影響-

屋外で大量に光を浴び続けると、目の奥にある水晶体や角膜が傷ついてしまい角膜炎や白内障、加齢黄斑症などの目の病気を引き起こす原因となってしまいます。

-対策-

サングラスやUVカットされたメガネ、コンタクトレンズの着用が効果的です。



あたたかい善意を ありがとうございました

寄付金は地域福祉事業を行う上で大きな支えとなっています。右記種類のほか、事業指定のご寄付も可能ですので、ご相談ください。今後とも皆様のご協力をお待ちしております。

☎0463-33-1377

令和6年1月21日～令和6年3月20日 ※ 敬称略、順不同

【社会福祉基金へ 合計9件 218,616円】

ボランティアの育成や地区社協活動の充実、低所得世帯援護事業等に活用されています。

- ・磯崎輝夫 ・湘南ひらつかシニアソフトボールリーグ
- ・湘南蘭友会 ・世界心道教平塚教会
- ・匠建設株式会社 ・平塚友の会
- ・有限会社布和サービス ・その他 2件

「福祉だよりひらつか」は皆様からの賛助会費と赤い羽根共同募金により発行しています。